

当院の施設基準について

・医療DX推進体制整備加算

オンライン資格確認により取得した診療情報・薬剤情報を実際に診療に活用可能な体制を整備し、また、電子処方箋及び電子カルテ情報共有サービスを導入し、質の高い医療を提供するため医療DXに対応する体制を確保しています。

・一般名処方加算

後発医薬品の利用促進による医療費削減を目的として導入されました。後発医薬品は先発医薬品と比較して価格が安価であるため、その使用促進は国民医療費の抑制に繋がるという考えに基づいています。

・発熱患者等対応加算

外来感染対策向上加算を算定する場合において、発熱その他感染症を疑わせる症状を呈する患者に対して適切な感染防止対策を講じた上で診療を行っています。

・外来感染対策向上加算

受診歴の有無に関わらず、発熱その他感染症を疑わせるような症状を呈する患者の受入れを行う旨を公表し、受入れを行うために必要な感染防止対策として発熱患者の動線を分ける等の対応を行っています。

・医療情報取得加算

オンライン資格確認を導入して、薬剤情報や特定健診情報等の診療情報を活用して質の高い診療を実施する体制を整えています。

・明細書発行体制等加算

医療の透明化・情報提供を積極的に推進していく目的として、領収書発行と個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しております。

- ・機能強化加算

地域における「かかりつけ医機能」を担っているクリニックです。

「かかりつけ医機能」には、患者に処方されている薬剤の管理・服薬指導・診療録への記録に加えて、患者様の状態などによって、専門医または専門医療機関へ紹介することなども含まれます。さらに、健康管理に関する相談や保険・福祉サービスに関わる相談に応じています。

- ・外来・在宅ケア評価

医療に従事する職員（医師及び歯科医師を除く）の賃金の改善を実施することについて評価したものです。

- ・小児抗菌薬適正使用支援加算

急性気道感染症、急性中耳炎、急性副鼻腔炎又は急性下痢症により受診した患者であって、診察の結果、抗菌薬の投与の必要性が認められないため抗菌薬を使用しないものに対して、療養上必要な指導及び検査結果の説明を行っています。

- ・院内トリアージ実施料

診察前に医師又は看護師が症状をうかがい、患者様の緊急度を判断し、より早期に診察を要する患者様から優先して診療しています。